



今号の内容

- ・ 新旅団長・幕僚長・最先任上級曹長 着任
- ・ 第14旅団音楽まつり
- ・ 各部隊投稿
- ・ 隊員家族投稿 (第50普通科連隊)
- ・ キーパーソン (第14旅団司令部付隊)

Vol. 194
2025. 2-3

第13代旅団長 仲西勝典 陸将補 着任

統率方針

「すべては実任務のために」



要望事項

「責務の完遂」
「本質の追求」
「和と風通し」



- | | |
|--------|---------------------------|
| 平成6年3月 | 第12施設大隊(群馬) |
| 8年8月 | 防衛大学校訓練部指導教官(神奈川) |
| 10年8月 | 第4施設群(栃木) |
| 12年8月 | 第5施設群第310施設中隊長(新潟) |
| 13年8月 | 幹部学校付(指揮幕僚課程)(東京) |
| 15年8月 | 研究本部(東京) |
| 16年5月 | イラク復興業務支援隊 |
| 16年8月 | 研究本部総合研究部(東京) |
| 17年8月 | 陸上幕僚監部人事補任課(東京) |
| 21年3月 | 第10施設大隊長兼第10師団司令部施設課長(愛知) |
| 22年3月 | 陸上幕僚監部運用支援・情報部運用支援課(東京) |
| 24年3月 | 幹部学校付(幹部・統合高級課程)(東京) |
| 25年4月 | 幹部学校教育部教官(東京) |
| 25年12月 | 陸上幕僚監部人事補任課人事第2班長(東京) |
| 27年12月 | 第10施設群長(宮城) |
| 29年8月 | 陸上幕僚監部監理部総務課長(東京) |
| 令和元年8月 | 自衛隊熊本地方協力本部長(熊本) |
| 5年3月 | 第1施設団長兼古河駐屯地司令(茨城) |
| 7年3月 | 防衛監察本部監察官(東京) |

経歴

令和7年3月24日、善通寺駐屯地において第13代旅団長 仲西勝典 陸将補の着任式を挙行しました。

仲西旅団長は着任式において

四国の地で勤務するのは初めてであり、この歴史と伝統のある第14旅団で勤務できることを大変嬉しく光栄であると同時に、四国4県の人々の平和と安全を守るとともに、全国各地でのあらゆる事態に対処するという旅団に与えられた使命と責任の重さに身が引き締まる思いである。

我が国を取り巻く安全保障環境が戦後最も厳しく複雑化している中、自衛隊に求められる役割も益々重要かつ複雑多様化している。このような中、いつ如何なる任務にも迅速かつ的確に対応し、任務を完遂することが時代の要請であり、我々の存在意義であることを踏まえ、統率方針を

「すべては実任務のために」とし、すべての隊務を実任務に通用するか否か、これを物事の判断尺度として隊務を遂行していく、と述べ「責務の完遂・本質の追求・和と風通し」の三点を要望しました。

すべては実任務のために、第14旅団長として隊員の先頭に立って全身全霊で職務に邁進すると決意を述べました。



大場前旅団長 離任

第12代旅団長 大場剛 陸将補の離任式を3月21日に善通寺駐屯地で挙行しました。

大場前旅団長は、令和5年3月30日に着任以来、「万事任務が基準」を統率方針とし、「実力の進化」「地域との連携」を要望し、常に陣頭に立ち第14旅団を鼓舞してきました。

善通寺駐屯地所在部隊に見送られ、駐屯地を後にした大場前旅団長は、3月24日付けで陸将に昇任し、第2師団長として旭川の地へ赴任しました。

第12代幕僚長 向田俊之 1等陸佐 着任



要望事項

「明るく・風通し良く」

3月17日付で向田俊之 1等陸佐が訓練評価支援隊（北千歳）から第12代幕僚長に着任しました。

向田1佐は、石川県出身で職種は普通科
主要略歴は第30普通科連隊、陸上幕僚監部、北部方面総監部防衛部防衛課長、第33普通科連隊長等を歴任しています。

向田1佐は要望事項に「明るく・風通し良く」を掲げました。

第11代幕僚長 瀧澤英一
1等陸佐の転出行事が3月14日、善通寺駐屯地で行われました。
瀧澤1佐は、令和5年3月に着任し司令部幕僚に対し「回せ」を要望事項に約2年間勤務しました。
転出行事の後、駐屯地所
在部隊に見送られ、3月17日付で教育訓練研究本部（目黒）へ赴任しました。



瀧澤前幕僚長 離任
教育訓練研究本部へ



旅団最先任上級曹長兼ねて善通寺駐屯地最先任上級曹長 交代
第9代最先任上級曹長 西森正剛 准尉着任



握手を交わす原准陸尉（写真左）と西森准陸尉（写真右）

3月10日、善通寺駐屯地において旅団最先任上級曹長兼ねて善通寺駐屯地最先任上級曹長交交代行事を実施しました。

第8代旅団最先任上級曹長兼ねて善通寺駐屯地最先任上級曹長 原清吾 准陸尉は令和3年8月に上番し約3年8ヶ月、旅団長を積極的に補佐し、准曹士の育成に多大な貢献をしました。原准尉は3月17日付けで訓練評価支援隊（北千歳）に異動しました。

第9代旅団最先任上級曹長兼ねて善通寺駐屯地最先任上級曹長に西森正剛 准陸尉が着任しました。

西森准陸尉は、第50普通科連隊最先任上級曹長から上番し、交交代行事において「第14旅団が心の強い・繋がり強い・芯の強い准曹士集団となれるよう最先任上級曹長としての任務を全うしたい。」と職務に邁進する決意を述べました。

第14旅団 音楽まつり

HARMONY / in / COLOR

第14旅団（旅団長 大場剛 陸将補
（当時））は、3月1日、レクザム
ホール（香川県民ホール）において
「令和6年度第14旅団音楽まつり」を
「HERMONY in COLOR」
Ⅱ「音の調和」をテーマに開催しまし
た。

第14音楽隊（隊長 平林誠1等陸
尉）は、力強い音、優しい音や明るい
音など様々な音色を各章に設けられた
テーマを色に例え、自衛隊の持つ可能
性や明日への希望を音楽や映像を交え
て表現しました。

演奏中に複雑に隊形が変化するス
テージドリルや第14旅団の部隊から選
抜されたらっぱ手を加えた演奏、土佐
50連龍馬太鼓・善通寺十五聯太鼓の合
同演奏などジャンルの壁を越えた多彩
な演奏はもちろん、今年は昭和から数
えて100年目の年にちなんで昭和か
ら令和までの名曲の演奏のほか、様々
な仮装や歌唱、ダンスなどに趣向を凝
らした演出を行うとともに会場全体を
巻き込んだステージ演出で会場は大い
に盛り上がりました。
本行事には、招待者、HPからの応
募当選者約1500人の方々にご来場
いただきました。

第1章 Passion 情熱

力強い色である赤色で動きのあるステージにより、
情熱ある躍動感を表現しました。



第2章 Peace 安らぎ

山並みや自然豊かな緑を見ると不思議と肩の力も抜け、
リラックスできるような小編成での演奏をお届けしました。



Sing a Songでは
来場者の拍手も加わり
会場一体となって
盛り上がりました！

第3章

Bright 輝き

青く輝く時代を自衛隊の活動も交えながら、音楽と映像とともにそれぞれの青春時代を振り返りました。

音楽隊隊員が
木材と発砲スチロールで
作成した本物そっくり
パジェリアン！



ステージ転換を行った部隊支援班



仮装した隊員の
演奏やダンスなど
趣向を凝らした演出 ♪



最終章

Trust 信頼

勇者のテーマを中心に、遠い地で活動する隊員たちの故郷や家族への思いを表現しました。



01 第15即応機動連隊 銃剣道競技会

「健全かつ精強な連隊」を目指し

第15即応機動連隊（連隊長 徳淵文雄 1等陸佐（当時））は、2月中旬、善通寺駐屯地において「令和6年度連隊銃剣道競技会」を実施しました。本競技は、銃剣道技術の向上と部隊の団結の強化及び士気高揚を目的として行われ競技に参加する選手はもとより、サポートする隊員、競技会を支える隊員を含めて連隊全体がチーム一丸となり躍動しました。



【（中隊対抗の部）決勝戦の様子】（写真上）

中隊対抗の部では各中隊の指揮官を含めた23名の団体戦で行われました。決勝戦では、第1普通科中隊と第2普通科中隊による一進一退の攻防が続く中、最終戦、第2普通科中隊長（山本雅弘 1等陸尉）が第1普通科中隊長（永吉和弘 3等陸佐）を破り第2普通科中隊が優勝しました。

また女性対抗の部では鈴木彩香 陸士長が圧巻の強さで優勝しました。



【優勝を喜ぶ第2普通科中隊】（写真左）

02 第50普通科連隊 武装走・射撃競技会

全身全霊で挑んだ競技会

第50普通科連隊（連隊長 水関謙作 1等陸佐）は、2月上旬、高知駐屯地及び高知演習場において「令和6年度連隊武装走・射撃競技会」を行いました。

本競技会は駐屯地及び演習場内約5kmコースの武装走後、引き続き激動後の戦闘射撃を実施し、より実戦に近い状況下で行いました。

競技会を通じて指揮の高揚、団結の強化及び戦闘戦技能力の向上を図ることが出来ました。



【優勝を喜ぶ第3中隊】（写真上）

- 総合優勝 : 第3中隊
(中隊長 萩原弘範 3等陸佐)
- 武装走分隊対抗 : 第1普通科中隊第3分隊
(分隊長 中島健一 2等陸曹)
- 射撃(個人) : 大井誠 3等陸曹



【武装走の様子】



【射撃の様子】

03 第14通信隊 伝令通信競技会

通信の最終手段！伝令通信！

第14通信隊（隊長 脇田祐一郎 2等陸佐）は、3月6日、善通寺駐屯地において「令和6年度伝令通信競技会」を実施しました。

7名を1個チームとし放送される通信文を聞き取り、正しく記入し、その文章を「必通の信念」をもってリレー形式で受け渡していく競技です。

通信科は、多種多様な電子機器により通信を確保していますが、電子機器が使用できなくなった場合、最後に残された通信手段は、人が直接伝えに行く伝令通信になります。

第14通信隊は、電子機器を扱うための技術と知識だけでなく、日頃から体力の維持向上に努めています。



【伝令リレーマラソンの様子】

競技会の種目は個人走（3km）と伝令リレーマラソン（約14km）の2種目で行われました。



【口達筆記の様子】

聞き取った通信文をバトンとして受け渡しました。

04 ゆめタウン徳島 第14音楽隊コンサート

ゆめタウン徳島で華やかな演奏を披露

第14音楽隊（隊長 平林誠 1等陸尉）は、2月1日、ゆめタウン徳島において演奏会を行いました。「ゆめタウンドリームメドレー」では、お馴染みの「ハロー！ゆめタウン」が隊員の歌唱によって披露されると、観客から歓声が上がリ、一緒に口ずさむ姿も見られ会場は終始和やかな雰囲気になりました。



【演奏会の様子】

演奏は11時と14時の2回行われ、軽快なリズムが魅力の「宝島」で始まり、NHK大河ドラマの劇中曲「べらぼう～葦重栄華乃夢嘶～」など計6曲を演奏しました。



【ソロ歌唱「何度でも」】

緒方彩夏2等陸曹によるソロ歌唱「何度でも」では優しく力強い歌声が会場をつつみ、感動を誘いました。

05 第14高射特科隊 野外行動訓練検閲

実機を活用した実戦的訓練を実施

第14高射特科隊(隊長 渡辺大嗣 2等陸佐)は、2月初旬、青野ヶ原演習場(兵庫県)において野外行動訓練検閲を実施しました。

本検閲は、各指揮官の指揮、部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作について訓練するとともに第15即応機動連隊などと連携した協同訓練を行いました。



【戦闘準備において警戒する隊員】(写真左)

各種地形・気象を克服しつつ長期に活動できる環境を整えるとともに、対空戦闘においては敵攻撃ヘリコプターに対して有効な射撃を実施するなど与えられた任務を遂行しました。



【訓練に参加した岡部孝 3等陸尉】(写真右)

本訓練に小隊長として参加した岡部3尉は「各隊員が自身の役割をよく理解し私自身も任務完遂のためどう行動すべきかを理解することができました。この練度をさらに向上させ次の練成訓練に向け邁進します。」と語りました。

第14高射特科隊は、引き続き任務の完遂のため愚直に前へ進み高射特科隊員として更なる練度向上を目指します。

06 第14後方支援隊 衛生隊訓練検閲

不撓不屈で必ず助ける

第14後方支援隊(隊長 渡邊修 1等陸佐)は、2月上旬、日本原演習場(岡山県)において衛生隊に対し訓練検閲を実施しました。

本検閲は、戦闘において発生した患者後送及び戦傷治療要領などについて評価しました。

衛生隊長(増野茂 3等陸佐)の統率方針「不撓不屈」のもと準備を万全にし、統裁官の要望事項「創意」「挑戦」「非戦闘損耗の絶無」を実践して、私の企図を秘匿しながら患者の後送など戦傷治療を完遂しました。



必要最低限速やかな処置を実施



安全に治療ができる後方地域への搬送



07 第14情報隊 個人の練度向上を重視した訓練

きたる時に備え一連動作の確認

第14情報隊(隊長 濱田安彦 2等陸佐)は、2月下旬、国分台演習場(香川県)において隊訓練を実施しました。

本訓練は基本動作である車両・徒歩による進入要領及び各人の戦闘行動を重点的に行いました。



【進入要領の確認】

車両による進入では敵を意識し、現地に到着したならば速やかに車両を雑木林に隠し、偽装網などを展開しました。



【不審人物を確認する歩哨】

徒歩による進入及び各人の戦闘行動についても、チームで連携して、歩哨による不審者の拘束要領の一連動作を確認しました。



【不審人物を確認する歩哨】

08 第14飛行隊訓練

第14飛行隊(隊長 桑原正之 1等陸佐)は、2月下旬、国分台演習場(香川県)において隊訓練を実施しました。

飛行隊訓練を終えて

陸士長 南 萌夏

第14飛行隊に所属している南士長です。

私は、2月下旬、飛行隊訓練に警戒隊員として参加しました。

本訓練は、部隊の基本的行動及び隊員の基礎動作について演練し、部隊・隊員に必要な基礎的能力を向上させる事を目的として実施されました。私は、警戒隊員として必要な通信訓練や、警戒訓練を実施して警戒能力の向上に努めました。その中でも、特に有線構成について紹介したいと思います。有線構成とは、警戒において、敵を監視しその状況を伝達する際に使用する電話機を繋ぐ線を構成する重要な要素となります。その為、一人でも有線構成ができるようになるとともに、輪結び、有線の隠蔽等を実践に行い敵に見つからないようにすること学びました。

この訓練を通して、私の警戒隊員として不足している技能を確認することができ、必要な基礎的能力を向上させることができたと思います。これからも、自分の限界を決め付けず、日々勉強・努力をして一人前の自衛官になりたいと思います。



【整備員として活躍する南士長】



【有線を縛着する南士長(写真右)】

09 第14旅団司令部付隊 対地射撃訓練及び警備訓練

不測事態を想像して

第14旅団司令部付隊（隊長 菅貴光 3等陸佐（当時））は、1月下旬、日本原駐屯地（岡山県）において、令和6年度対地射撃訓練及び警備訓練を実施しました。

本訓練を通じて「考えられる不測事態は全て想像」して、処置・対策を具体化して訓練に臨むことが重要であることを改めて認識しました。



【対地射撃訓練（12.7mm重機関銃）】

計画作成の段階から安全に留意し、正しい射撃動作や弾薬の取扱い、野火発生時の対処要領を徹底して、射撃の練度の向上を図りました。



【警備訓練】

夜間訓練を実施し、「隊員間の意思疎通、指揮所との情報共有要領」を着眼に訓練を実施しました。訓練間隊員は声を出さず手信号で自身の行動を知らせたり情報共有ができるよう地図に様々な工夫を行い訓練に臨みました。

10 第14偵察隊 陸士特技課程「偵察」

6人の若き斥候員の誕生

第14偵察隊（隊長 神品秀雄 2等陸佐）は1月下旬から約1カ月の間、善通寺駐屯地及び国分台演習場（香川県）において令和6年度陸士特技課程「偵察」を実施しました。

本教育は、令和6年度に新しく配置された第15即応機動連隊及び第14偵察隊の隊員6名に対し、斥候員として必要な知識・技術を修得させました。



【航空機を模した訓練塔からロープで降下する訓練】

（写真左）

座学などで知識を学んだ後、教育中盤は野外における実践的な訓練を行いました。



【総合訓練での山地機動】

（写真左）

総重量30kgを超える背のうを背負って、約12時間かけて目的地に到着しました。今まで習った全ての知識と技能を駆使し、全員で支えあいながら任務を達成しました。



← 教育を乗り越えた6名
これからは一人前の斥候員として部隊で活躍します。

11 第14特殊武器防護隊 化学養成集合訓練

見えない敵から身を守る

第14特殊武器防護隊（隊長 西原清隆 3等陸佐（当時））は、2月上旬、善通寺駐屯地において「令和6年度化学養成集合教育」を行いました。

本訓練は、第14旅団各部隊の隊員に対して特殊武器攻撃に関する必要な知識・技術や各機材の取扱い要領についての教育を実施しました。教育に参加した隊員は、身につけた知識・技術や各機材の正しい取扱い要領を修得してそれぞれの部隊で普及し、各部隊の任務遂行能力の向上に努めました。



【放射線の検知測定】



【携帯除染器の取扱い】



【防護マスクの整備】

12 第14施設隊 施設機材操作教育

技の誇りと継承

第14施設隊（隊長 吉田正幸 2等陸佐（当時））は、1月下旬から約2カ月間、徳島駐屯地及び小野演習場（愛媛県）において「令和6年度初級・中級施設機材操作教育」を実施しました。

本教育は、学科及び実技を通して各種施設機材の取扱い要領及び操作方法を修得させ、施設機械操作手の育成を目的としています。

副教官として教育に参加した坂戸隆祐 1等陸曹は「各部隊及び各職種の任務内容には違いはありますが、災害派遣活動等、施設機械操作特技を保有した隊員は、被災地に前進し、操作能力を発揮しなければならないため、即戦力となりうる施設機械オペレーター育成に邁進しました。」と教育を振り返りました。

本教育を通じて身につけた操作技術及び知識を各所属部隊で存分に発揮し、自己研鑽しつつ今後更なる「実力の進化」を図ります。

【教育する坂戸1曹】



【座学風景】

学科では、車両系建設機材における各種装置の構造及び取扱い要領、土質、各器材の能力算定要領及び安全管理について学びました。



【中型ドーザーを使用した掩体構築】

実技では各種施設機材を操作し、点検要領や基本操作、施設機械の特性に応じた操作技術を身につけました。

「子供のちから」

第50普通科連隊

3等陸曹 一元 允人

令和5年9月20日に第一子、長男「一颯（いふう）」が誕生しました。出産予定よりも約1か月早く誕生しました。生命の誕生という出産の感動に立ち会うことができ、無事に生まれた我が子を見てとても温かい気持ちになりました。頑張ってくれた妻に感謝の気持ちでいっぱいです。生まれたときは、体重が、「2340グラム」と小さく生まれましたが、現在1歳4か月になり、今では元気に家で走り回っています。妻も仕事に復帰し、長男は現在、保育園に毎日通っています。家に帰宅すると、とてもにぎやかで大変な時もありますが、毎日帰宅するのが楽しみです。

仕事で長期に家を空けることが多く、妻に負担をかけることが多くありますが、帰宅した時の子供の成長を見ると、家庭も仕事も全力で頑張っているという気持ちになります。これからも妻に負担をかけることがありますが、ワークライフバランスを充実させて、子供の成長を見守りながら、家庭と仕事を全力で頑張っていきたいです。



山口3曹に聞きました！
日頃どのようなお仕事をされていますか？

ひと言でいうと「部隊のフィナンシャルプランナー」です。旅団隷下部隊の家計簿を一括管理する事が仕事です。

一般のご家庭で言うなら家計簿をつけたり、光熱費を考えたり、年によっては入学式といったその年ならではの行事に必要なお金を考えたりする事もあると思います。

予算や経費というのは国民の税金です。湯水のように湧き出てくる訳ではありませんので、与えられた経費をいかに効果的に執行していくかを考えて行動するようにしています。私の仕事は旅団に年間配当される予算を計画的に配分して経費の使用状況を確認し、予算執行に関する助言をすることです。また、旅団司令部所属隊員の出張等に必要な旅費についても担当しており、大変やりがいのある仕事です。

周りの方に聞きました！
山口3曹はどんな人ですか？

山口3曹は、探求心に満ち溢れた隊員で、気になることはとことん調べる性格です。関係法規・規則に従って業務を実施する会計職種にとっても適合しています。現在は旅団司令部の旅費担当としても活躍してくれており、好きな事（趣味）が仕事になっていく素晴らしい状態です。探求心に充ち溢れすぎて他職種、他業種に興味を示さない心配ですが、引き続き探求心を失うことなく、これからも活躍してくれることを期待する隊員です。

第14旅団司令部会計課長 佐藤3佐

予算適正執行の番人、第14旅団の金庫番



今回は、第14旅団が活動するうえで必ず必要となる経費を管理する会計課に所属する山口3曹にスポットを当てていきます。



隊員紹介

部隊 ▶ 第14旅団司令部付隊
氏名 ▶ 山口 明宏(やまぐち あきひろ)

好きな事 ▶ 旅行
好きな本 ▶ JTB時刻表
好きな電卓 ▶ CASIO一択



誰でも会計科で勤務できますか？
私はもともととは迫撃砲の弾薬手として普通科で勤務していました。自衛官として人生の職として考え、陸曹になる時、当時の上司から「会計科に職種変更」できる事を教えて頂き、小平学校で実施される基本教育に参加し「中級会計」の資格を取得しました。それからは会計科隊員として勤務し、海外派遣にも参加しました。もちろん入隊当初から会計科隊員になれますので、ぜひ会計科を希望して下さい！

転入

第15即応機動連隊長
(中央業務支援隊付)
1等陸佐 柿内 慎治

第14施設隊長兼ねて第14旅
団司令部施設課長兼ねて徳
島駐屯地司令
(陸上幕僚監部)
2等陸佐 山北 幸太郎

第14特殊武器防護隊長
(化学学校)
3等陸佐 松田 秀司

第14旅団司令部付隊長
(第37普通科連隊)
3等陸佐 玉置 徳和

第14旅団司令部第2部長
(情報本部)
2等陸佐 石澤 昂央

第14旅団司令部第4部長
(東部方面総監部)
2等陸佐 家人 健慈

令和7年3月17日付

転出

第13旅団司令部幕僚長
(第15即応機動連隊長)
1等陸佐 徳淵 文雄

第9施設群
(第14施設隊長兼ねて第14旅
団司令部施設課長兼ねて徳島
駐屯地司令)
2等陸佐 吉田 正幸

補給統制本部
(第14特殊武器防護隊長)
3等陸佐 西原 清隆

第2陸曹教育隊
(第14旅団司令部付隊長)
3等陸佐 菅 貴光

西部方面情報隊
(第14旅団司令部第2部長)
2等陸佐 鈴木 伸次郎

関東補給処
(第14旅団司令部第4部長)
2等陸佐 森 祐子

令和7年3月17日付

ピックアップ

第14旅団「フォト・オブ・ザ・イヤー」が決定しました。

第14旅団各部隊から応募された活動写真の中から令和6年度の「フォト・オブ・ザ・イヤー」が決定しました。旅団長賞に第14飛行隊に所属する谷内晋 3等陸曹、副旅団長賞に14偵察隊に所属する田中祐希 3等陸曹、司令部幕僚長賞に第15即応機動連隊に所属する瀬戸口幹明 3等陸曹がそれぞれ選ばれ、3月10日、善通寺駐屯地において受賞隊員に対し表彰式を行いました。



旅団長賞

副旅団長賞

司令部幕僚長賞



題名【四国の護り】



題名【慧敏】



題名【Wow】

四国内 イベントスケジュール

第14旅団は、様々なイベントに装備品展示や音楽演奏などで参加しています！
皆様のご来場お待ちしております♪

4/5

ことடன் 春の電車まつり

瓦町FLAG屋上で
制服試着体験を行
います↑☆シ

5/4

5/5

昭和100年祭

三木町文化交流プ
ラザで第15即応
機動連隊が装備品
展示を行います🚗

5/31

6/1

四国放送まつり

あすたむらんど徳
島で第15即応機
動連隊が装備品展
示等を行います🚗

5/11

金蔵寺こどもまつり

金蔵寺境内で制服
試着体験等を行
います↑☆シ

4/19

ヒカリ感謝祭

ウェルブスポーツ
&スパで第15即応
機動連隊が装備品展
示等を行います🚗

6/1

バス祭

綾川イオン駐車場
で第15即応機動
連隊が装備品展示
を行います🚗

5/3

5/4

丸亀お城まつり

5月3日
第14音楽隊が音楽
演奏を行います🎵♪

5月4日
生涯学習センター駐
車場で第15即応機
動連隊が装備品展示
等を行います🚗

5/24

美馬市政 20周年記念イベント

美馬市地域交流セン
ターミライズで第14
音楽隊が音楽演奏を行
います🎵♪

色の内訳（開催県）

- ・青：徳島県
- ・緑：香川県
- ・オレンジ：愛媛県
- ・赤：高知県

※ 急遽変更となる場合がございます。ご了承ください。



第14旅団創隊19周年



善通寺駐屯地開設75周年



挑 戦

記 念 行 事

6年ぶりの市中観閲行進!

～羽ばたく未来～

2025

4. 27 (日)



模擬戦闘訓練展示



ブルーインパルス
展示飛行



空挺降下

駐屯地一般開放

09:00～15:00

<最新の情報はHPよりご覧ください。>

14りよだん

検索



注 意 事 項

- ・ ペット及び危険物等の持ち込みは禁止しております。
- ・ 駐屯地ご来場の際、持ち物検査を行いますのでご了承ください。
- ・ WAPC体験試乗は整理券が必要になります。
- ・ 詳しい情報についてはHPを参照してください。
- ・ 天候等により、行事内容を変更又は中止する場合があります。



HP



X



Facebook

14りよだん 検索



第14旅団では、HP・X・Facebookにおいて活動状況を発信しています。
また、HPにおいては第14旅団の紹介やイベント情報などを掲載しております。